

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号1	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	企業調査に係る役務提供(インターネットオンラインサービス)	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)東京商工リサーチ	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年2月1日
	開札日・提案書締切日	平成25年2月21日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	応募資料提出期限の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるために確認公募としたものであり、理由等をヒアリングできる者は見受けられない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	JST OAシステム用ハードウェア・ソフトウェアの保守サポート	
契約締結日	平成25年9月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年7月29日
	開札日・提案書締切日	平成25年9月20日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に他に関心を示した者はおらず、理由等をヒアリングできなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	JST川口本部、東京本部及び東京本部別館の内線電話等設定作業(10月～3月分)	
契約締結日	平成25年9月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	沖電気工業(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年9月17日
	開札日・提案書締切日	平成25年9月25日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	再度公告により、入札期日の前日から起算して5日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に他に関心を示した者はおらず、理由等をヒアリングできなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号9	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	電話交換機設備保守	
契約締結日	平成25年9月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	沖電気工業(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年9月9日
	開札日・提案書締切日	平成25年9月25日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に他に関心を示した者はおらず、理由等をヒアリングできなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	25	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	科学技術文献データベース作成工程民間移管拡大にかかるアドバイザー業務(第二期)	
契約締結日	平成25年8月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	デロイト・マツコンサルティング(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年7月23日
	開札日・提案書締切日	平成25年8月12日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	応募資料提出期限の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるために確認公募としたものであり、理由等をヒアリングできる者は見受けられない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	27	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	コンテンツ作成機能の高度化に係るDOI-RA機能への版・研究者ID対応	
契約締結日	平成25年10月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年8月22日
	開札日・提案書締切日	平成25年9月11日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	応募資料提出期限の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるために確認公募としたものであり、理由等をヒアリングできる者は見受けられない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	32	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成25年度(10月～3月)知識基盤情報部共用ネットワーク機器の運用管理・監視業務	
契約締結日	平成25年9月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年8月29日
	開札日・提案書締切日	平成25年9月30日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に他に関心を示した者はおらず、理由等をヒアリングできなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	204	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	小笠原父島 研修旅行手配(横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校)一式	
契約締結日	平成25年7月2日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)JTBコーポレートセールス 法人営業横浜支店	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年6月14日
	開札日・提案書締切日	平成25年7月2日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	再度公告により、入札期日の前日から起算して5日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	離島への船便のチケット及び宿泊施設の確保が困難な時期であったため、応札できる者が限られ、ヒアリングできる者はいなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	206	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	第3回科学の甲子園における競技問題等に係るコンサルタント業務一式	
契約締結日	平成25年7月9日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)学研教育出版	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年6月13日
	開札日・提案書締切日	平成25年7月3日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	提案書等提出期限の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	○	類似業種の業者(入札には不参加)から理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	213	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	日本科学未来館 コアスイッチ及び監視システム保守	
契約締結日	平成25年9月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エヌ・ティ・ティ・コム	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年8月28日
	開札日・提案書締切日	平成25年9月17日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	応募資料提出期限の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるために確認公募としたものであり、理由等をヒアリングできる者は見受けられない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	215	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カラー複合機の保守及び消耗品の供給	
契約締結日	平成25年9月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年9月9日
	開札日・提案書締切日	平成25年9月25日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に他に関心を示した者はおらず、理由等をヒアリングできなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	225	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	2014年発行外国逐次刊行物の購入(1Fグループ)	
契約締結日	平成25年10月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)紀伊國屋書店	
入札経緯及び結果	公示日	平成25年8月9日
	開札日・提案書締切日	平成25年10月24日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	○	入札を辞退した業者から理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		